Kobe University Repository : Kernel

PDF issue: 2025-06-01

企画チラシ

(Citation)
韓国における教育機会平等保障の主張と運動 : 韓国教育学会キム ソンヨル前会長の論考をもとにした対話

(Issue Date)
2022-07-03

(Resource Type)
other

(Version)
Accepted Manuscript

(URL)
https://hdl.handle.net/20.500.14094/90009449

主　　催：渡部昭男（研究代表者）大阪成蹊大学（特別招聘教授）／元神戸大学
基盤研究(C)課題番号 19K02864（2019-21 年度）・22K02702（2022-25 年度）
高等教育における経済的負担軽減及び修学支援に係る法･制度･行財政の日韓比較研究
コロナ禍における高等教育の経済的負担軽減及び修学支援に係る日韓比較研究

日　　程：２０２２年７月３日（日）（開場 12:45）13:00～16:00

企画テーマ：日韓/韓日対話企画の提案と第一弾企画の開催

韓国における教育機会平等保障の主張と運動

――韓国教育学会キム ソンヨル前会長の論考をもとにした対話――

趣　　旨：

「教育を受ける権利 right to receive education」（大韓民国憲法 31 条、日本国憲法 26 条）「教育の機会均等 equal educational opportunity」（韓国教育基本法 4 条、日本教育基本法 4 条）は、韓国・日本ともに憲法・教育基本法に定められた原理原則である。また両国は、中等教育・高等教育の漸進的無償化条項（13 条）を含めて国際人権 A 規約を批准している。渡部が研究代表者を務めた漸進的無償化科研の経緯を踏まえて、これまでに蓄積した論考（日本語・韓国語）を共有財産として、今後さらに４年間にわたる日韓/韓日の対話企画を提案したい。韓国教育学会のキム・ソンヨル前会長は「1980 年代の韓国での差別的教育解消主張の再吟味：教育機会の平等の観点から」を寄稿し、80 年代の教育民主化運動を主導した勢力が提起した差別的教育解消政策の主張を教育の機会均等の原理を実現するものであったと再評価している。これに呼応して、兵庫県立大学の尾崎公子教授は「韓国における地域間教育格差の是正策：農村教育への着目」と題した論考を寄せている。本企画は両国研究者による対話の**第①弾**である。

司　　会：渡部 昭男（大阪成蹊大学／元神戸大学）、光本　滋（北海道大学）

次　　第：

13:00～　開会挨拶：渡部 昭男

13:05～　**基 調 提 案 ：渡部　昭男**（研究代表者）
「これまでの漸進的無償化科研の経緯と日韓/韓日の対話企画の提案」
日本語 http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/90007500.pdf
韓国語 http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/90007501.pdf
翻訳／通訳：ユン テウ氏（北海道大学大学院生）

13:35～　**韓国側論考：キム ソンヨル(Kim Seong-Yul)氏**（慶南大学校教授／前韓国教育学会会長）
「1980 年代の韓国での差別的教育解消主張の再吟味
：教育機会の平等の観点から」
日本語 http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/81012475.pdf
韓国語 http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/81012474.pdf
翻訳／通訳：肥後 耕生氏（豊岡短期大学講師）

14:05～　**日本側論考：尾崎 公子氏**（兵庫県立大学教授）
「韓国における地域間教育格差の是正策：農村教育への着目」
日本語 http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/90008815.pdf
韓国語 http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/90008856.pdf
翻訳／通訳：伊藤 浩子氏（慶北大学社会科学研究院専任研究員）

14:35～　休　　憩

14:45～　総合討論

15:55～　閉会挨拶：渡部 昭男

参加呼掛け：科研費で寄稿をお願いした両国の研究者による ZOOM 集会
（日本教育学会、日本教育行政学会、日本教育法学会、大学評価学会などに企画を案内）

照　会　先：渡部昭男 awtnb2188@gmail.com　**（参加無料／要事前登録）**

事 前 登 録：申込書　https://forms.gle/9HkcENcQeAKffQkW6

備　　考：Kernel にアップしている論考をベースに意見交換する形で共同研究を深めたい。
科研費研究は広く一般に成果を還元することが求められており、当日資料と ZOOM 録画を神戸大学学術成果リポジトリ Kernel にアップし公開する。